

力を合わせてがんばります

今「市民の声に耳をさぬ政治を変えたい」との声が広がっています。総選挙、県議選の躍進でパワーアップした日本共産党は、多くの市民のみなさんと力を合わせ、市民が主人公の市政をめざし全力をつくします。ご支援よろしくおねがいします。



左から 関戸勇市議、加増みつ子市議、小池えつ子市議予定候補、上野たかし県議、遠山ちえ子市議、鈴木きよし市議

明るい取手
2015年

発行:日本共産党取手市委員会 ◆日本共産党の見解を紹介します。
取手市井野3-19-5 TEL:72-7816 FAX:72-7817

私の
お約束

希望のもてる取手を創ります 国会議員、県議とネットワークで

アベノミクスがもたらしたもののは、景気悪化と「格差」と貧困の拡大。加速する人口減。国言いなりでは市民の暮らしも命も守れません。しっかりもの言う党・議員が必要です。

国保税の
引き下げを

とにかく
高すぎる!
「あとくらし」署名に
日本共産党

市民の暮らし応援が
自治体の仕事です

- 国保税引き下げ
- 介護保険料引き上げ
許さず、引き下げ
- 障がい者支援の強化
- 水道料金の値下げ

東海第2原発
再稼働NO!!

いますぐ
廃炉
日本共産党

「原発ゼロへ」
今こそ決断を

- 自然再生可能エネルギーへの転換を
- 東海第二原発は再稼働せず廃炉に
- 甲状腺・健康調査の実施

高校卒業まで
医療費無料に

所得制限
なくして!
日本共産党

今、必要な事は
子育て支援の充実

- 窓口負担なしの子ども医療費無料化
- 若者に安定した雇用
若者に家賃補助
- 農家、商店、中小企業への支援強化

市民のためには
活用を

赤字寸前の
公営ギャンブル
日本共産党

施設は市民が
使いやすいものに

- 取手競輪の廃止に向け「活用検討委員会」の設置を
- 公民館・公園など公共施設の改善
- 小学校廃校・跡地は市民のために

2015年4月26日投票

取手市議会議員補欠選挙予定候補

小池えつ子

党茨城県南部地区医療・福祉対策室長



日本共産党

私も応援します 取手のまちづくりは若い力で



小池悦子さんを小学校1・2年生で教えた教師です。

彼女は、いつも静かに話を聴き、どちらかというとおとなしい子でした。でも日記はよくつけ、しっかりと文を書く子でした。大学に行っても手紙をくれ、卒業しても一緒に「無言館」

など、多々の催し物に参加し、その意欲と成長ぶりに驚いたものです。彼女は付け焼刃ではない信念と沈着さ、家族に大切に育てられた人を思う気持ちのある人です。必ずや人々のために働く人であると確信しております。(笠間市・多崎久子)



私は小池悦子さんを応援します。小池さんはとても誠実で、市民の暮らしも良くしたいという気持ちにあふれているからです。

みなさんの目線に合わせて、耳を傾け声をしっかり聞きます。

必ず市民の願いを議会に届けてくれる議員になりますので、みなさんの温かい励ましとご支援をお願いいたします。(取手市・河田美保子)

“えっちゃん”と誰もが声をかけたくなるような親しみやすい雰囲気を身にまとった彼女が大好きです。穏やかで温かい、まるでキャンドルの炎のような彼女。

でも、それだけじゃない。

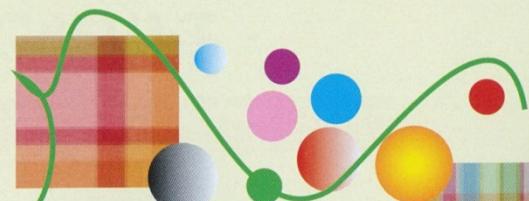
人のふれあいを大切にしながら目的に向かって着実に歩む力を彼女は持っているのです。同じ職場で働きながら、そんな彼女の姿を私は見てきました。

きっと彼女なら私たちの願いを自分の願いとして叶えてくれるはず。

元同僚として私はずっと応援しています。

“頑張れ”えっちゃん”

(あおぞら診療所看護師・鈴木夏子)



ごあいさつ

26歳の時に水戸にある城南病院に就職したことが人生の大きな転機となりました。

多くの恵まれた出会いと経験の中、「全ての原点は平和」と想いを強くしました。沖縄県辺野古の基地反対行動、原水爆禁止世界大会への参加は大きな契機となりました。

好きな音楽を聴いたり、本を読んだり、他愛無いおしゃべりをして、大切な人と一緒に生きている毎日があって、澄み渡った青空に励まされたり、切ないほど悲しい夕焼けを見る日もあって、それでも未来の幸せを願いながら生きられるのは、平和という原点があるからこそなんだと思います。

一人ひとりの命と人生が大事にされ、誰にも平等に必要な医療・福祉が提供され、現場で働く人々がやりがいと生きがいを持って働ける社会のためにがんばります。



小池えつ子

共同の輪を大きくひろげて

政治を変えましょう !!

私もがんばります



悦ちゃんとは10年の付き合いになります。命の大切さと平等をモットーとした民主的な医療を目指す民医連で貴方は事務、私は看護師として一緒に働いてきました。とりわけ無料低額診療でのソーシャルワーカーの業務は適任でした。丁寧に相談に応じる中で、お粗末な社会福祉に困っている患者様を目の当たりにし理不尽さに涙し悩んでいました。そういう貴方だからこそ、私達の願いを託せます。共に頑張りましょう。

医療福祉生活協同組合いばらき あおぞら診療所
看護師長 安藤朱美



小池さんの魅力は、優しさと強さ。医療職場にいた当時、病院を良くしたい一心で、働く仲間と患者さんの声を聞き取り病院の改善提案をしました。市議になれば、私たち住民の声に耳を傾け、実現のために行動してくれます。

茨城県労働組合総連合事務局長 丸山俊介

輝く街にしたい
取手を



海と大地に囲まれて育ち、一人ひとりの人生を輝かせる地域づくりの仕事がしたい。反戦平和が私の活動の原点です。



●海と緑の大地に囲まれた鉾田市（茨城県鹿行地域）で生まれ育ちました。青空と新緑が大好きで、畑仕事をする祖父母のかたわらで、緑の大地をかけまわって遊んでいる元気な子どもでした。

●これまで医療や介護の世界で事務職員として働

プロフィール ■1975年茨城県鉾田市生まれ ■1998年聖徳大学人文学部卒業 ■卒業後、県土木事務所など勤務後、2002年茨城保健生活協同組合・城南病院、2010年から取手市のあおぞら診療所勤務。2014年10月に退職 ■茨城県南部地区党医療・福祉対策室長

だれもが安心してかかる医療・介護制度 子育て支援、若者に安定した雇用を



消費税増税…。社会保障は切り捨て…。
大企業には法人税減税…。許せません!!

私の大学卒業後の社会の入り口はとても厳しかったです。

自己否定しか持てずに前に進むことが精いっぱいで、自分の居場所を必死に探してもがいた20代は夢や希望を持つことなんて考えられませんでした。若者が夢や希望を持って働く社会、安心して結婚や子育てができる社会をつくりたいです。

ブラック企業・ブラックアルバイトなくそう!!
正社員があたりまえの社会に!!



取手から発信します

安倍政権の暴走政治ストップ!!
若者を絶対に戦場に送らせない!! 消費税増税 NO!!

高すぎる国保税引き下げを

診療所や病院の窓口、地域との関わりの中で様々な事情を抱えて生きる方々に出会いました。働いても国保税が払いきれなくて、保険証を持てずに医療を受けられない現実。高すぎる国保税を引き下げたいと切に思います。

増え
つづける

取手市の貯めこみ金
その7%で1万円引き下げできる

取手市の平成25年度の国保会計は7億円黒字。その上、福祉の予算などを削って財政調整金という「貯めこみ金」は27億円にも。その7%を使うだけで1万円(年間)の引き下げができます。

福祉を削って
増える財政調整基金
(取手市)



き、そのうち12年間は、医療生協・民医連の事業所で仕事や活動、労働組合運動と様々な経験を積むことができました。



一人ひとりの人生の物語を輝かせるための地域づくりを進める医療生協の在り方と「いのちの平等」を掲げた

民医連の事業運営の在り方に、確信と誇りを持って働いてきました。

●反戦平和が私の活動の出発点です。

健康で安心の暮らし・誰もが夢や希望を持って暮らせる社会の根底には必ず平和が約束されています。

